

# ASELE No. 30

Friday, December 24, 2021

*The Aomori Society of English Language Education Newsletter*

青森県英語教育学会通信第 30 号 令和 3 年 12 月 24 日

## オンラインでの学会活動

今年度も新型コロナの感染拡大防止のため、多くの学会がオンラインでの実施となりました。8月7日（土）・8日（日）に実施された全国英語教育学会第46回長野研究大会、10月9日（土）・10日（日）に実施された第21回小学校英語教育学会（JES）関東・埼玉大会、10月24日（日）に実施された東北英語教育学会第39回岩手研究大会など、主だった学会はすべてオンラインで開催となった一年でした。対面での学会の雰囲気や相手を目の前にしているからこそできる深い議論など、オンラインでの学会では得られないことが少なくありませんが、オンライン開催だからこそそのメリットがあることもまた事実です。そのひとつは、いろいろな都合でこれまで学会に参加できなかった人たちが、学会活動に参加できるようになったことが挙げられます。今年は、いろいろな学会に多くの大学生・大学院生が参加してくれました。以下の実際に学会に参加した2名の学生の感想から、オンラインで参加した学会が、普段はなかなか得られない貴重な学びの機会となったことが伺えます。

第46回全国英語教育学会長野大会は、自分にとって初めての学会発表で不安でしたが、とても良い経験になりました。発表内容としては、個人研究が「日本人英語学習者の要約に自己調整学習サイクルを援用した際の効果」、共同研究では「読解教示が物語文の時間・空間・登場人物に関する情報のつながりの理解に与える影響—矛盾検知と思考発話プロトコルの分析から」でした。初のオンライン学会の発表だったため、準備するにあたり、同じ研究室の先輩や同期と入念なりハーサルをし、時間配分を決めたり、予想される質問を考えたりしました。そのおかげで、自信をもって本番に臨むことができました。本番では緊張しながらも無事に発表を終えることができました。発表終了後には、多くの先生方からありがたいコメントをいただいたため、今後の研究にしっかりと生かしていきたいと思いました。長野大会は自分にとって多くの学びを得ることができた学会発表でした。

今後の展望としては、技能統合型タスクとしての英文要約について研究していきたいと考えています。来年度はより良い発表ができるように、これからも研究活動に勤しんでいきたいと思っています。

筑波大学人文社会ビジネス科学学術院人文社会科学系研究群人文学学位プログラム  
英語教育学サブプログラム博士前期1年 丹藤慧也

今回初めて東北英語教育学会に参加させていただきました。東北各県の先生方の発表を聞くことができ、大変貴重な経験ができました。今回コロナ禍での開催により対面では参加できませんでしたが、英語教育における具体的な活動場面や実践例からたくさんのお話を学ぶことができました。先生方の発表や質疑応答から、英語の授業における大切なことや指導の難しさを改めて認識するとともに、今まで学んできたことをより深く考える機会となりました。

平井明代先生の特別公演では、批判的思考力を磨くことの重要性やその具体的な実践例を学ぶことができました。実生活に必要な論理性や意図を読み取る力を身につけるために、批判的思考力を鍛える場面やタスクを取り入れた授業を目指したいと感じました。この学会で学んだことをこれから学校で教員として働くときに生かせるように、日々勉学に勤しみつつ、これからもこのような機会に積極的に参加し、自分の指導力を磨いていきたいと思いました。

弘前大学教育学部学校教育教員養成過程初等中等教育専攻小学校コース4年 村木 歩乃佳

オンラインと対面、それぞれの長所を生かしながら、今後の学会がより多くの学会員のみなさまにとって有益なものになっていくことを期待しています。

## 来年度研究大会は宮城で

来年度の年次研究大会は宮城支部が担当支部となっております。シンポジウムテーマや特別講演等、具体的なプログラム内容については、これから随時公表されることとなりますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。なお、大会概要は下記の通りとなっております。

### 東北英語教育学会第40回宮城研究大会

- 【期 日】 未定
- 【会 場】 宮城教育大学
- 【日 程】 1日目 午後 理事会、懇親会  
2日目 午前 研究発表（2室）  
          昼 総会  
          午後 シンポジウム、特別講演

なお、大会情報につきましては、以下の全国英語教育学会ウェブサイトでもご確認いただけます。

<https://sites.google.com/site/tohokueigo/>

## 令和4年度全国英語教育学会第47回北海道研究大会

来年度の全国英語教育学会研究大会は北海道地区英語教育学会の主管によりオンラインで開催されます。日程、会場は未定となっております。大会要項は来年5月上旬に大会事務局から送付される予定です。

- 【日 程】 未定
- 【会 場】 オンライン開催

なお、大会情報につきましては、以下の全国英語教育学会ウェブサイトでもご確認いただけます。

<http://www.jasele.jp/>

# 東北英語教育学会研究紀要第42号論文募集

—投稿希望者は1月17日（月）までに県支部編集事務局に連絡を—

東北英語教育学会では、研究紀要第42号（令和4年3月発行予定）掲載論文を募集しております。掲載論文は各県3編までで、未発表の研究論文及び実践報告が対象となります。論文投稿にあたっては、必ず、東北英語教育学会のホームページ <https://sites.google.com/site/tohokueigo/> に掲載の投稿規定等をご確認ください。投稿希望がございましたら、令和4年1月17日（月）までに、研究主題及び概要（和文400字程度）を添えて、下記県支部編集事務局までご連絡ください（ファックスまたはEメールでも可）。投稿希望者には投稿必要書類等を送付いたします。編集準備作業の都合上、投稿申込み締め切り以降の受付は応じかねますのでご注意ください。原稿締め切りは令和4年2月14日（月）で、原稿提出先は同じく県支部編集事務局となります。原稿につきましても、締め切りを過ぎたものは受理しかねますので、提出にあたっては、くれぐれも締め切りを厳守いただくようお願いいたします。なお、投稿論文の採否については、東北英語教育学会研究紀要投稿規定に従い、県支部査読委員による査読審査の上、決定させていただくことをあらかじめ御了承下さい。

【研究紀要青森支部編集事務局】 青森公立大学経営経済学部 丹藤永也研究室  
〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎 153-4  
TEL/FAX : 017-764-1676 E-mail : [hitando@b.nebuta.ac.jp](mailto:hitando@b.nebuta.ac.jp)

## 会員登録の確認と学会費納入のお願い

令和4年1月末日をめどに下記振込先まで学会年会費をお振り込みいただきますようお願い申し上げます。東北会員は4,000円、全国会員は6,000円となっております。現時点での会員登録状況は、封筒の宛名シールの下部に「全国会員」、「東北会員」という記載がありますので、ご確認ください。なお、令和3年12月24日現在で過年度の学会費が未納となっている会員各位には、さらに別紙にて納入のご案内をさせていただいております。本依頼状と行き違いにご納入いただいている場合は、失礼の段、なにとぞご容赦のほどお願い申し上げます。また、これも毎回お願いしていることですが、勤務先、現住所を変更された場合は速やかに事務局までご連絡ください。

今後は、簡単な事務連絡については、郵送料節約のため、できるだけEメールを利用したいと考えております。将来的にはニュースレターについてもEメール配信を考えております。つきましては、まだ事務局から一度もメールが届いていない学会員の皆様には下記事務局担当者のアドレスまで、ご氏名のみで結構ですのでメールを送信していただきたくお願い申し上げます。メールアドレスを変更された方につきましてもあらためてご連絡いただけますようお願い申し上げます。

◇ASELE Newsletter No. 30をお届けいたします。昨年に続き新型コロナは今年も終息することなく、教育活動の様々なところに大きな影響を与えた一年でした。例年であれば、小教研や中教研などの公開授業にお招きいただくことが多かったのですが、その多くがキャンセルになったり、外部の人の入場を制限した規模を縮小しての実施となりました。そんな中、先日、幸運にも中学校の公開授業を参観させていただくことができました。いきいきと英語の授業を受ける生徒たちの姿を見て、本当にうれしい気持ちになりました。

（文責 佐藤）

青森県英語教育学会通信（ASELE Newsletter）第30号  
2021年12月24日発行

発行者 青森県英語教育学会（ASELE）  
代表者 野呂徳治  
発行所 〒036-8560 弘前市文京町1 弘前大学教育学部英語教育講座 佐藤剛研究室  
青森県英語教育学会（東北英語教育学会青森支部）事務局ニュースレター担当  
電話&FAX : 0172-39-3448 E-mail : [satotsuyo@hirosaki-u.ac.jp](mailto:satotsuyo@hirosaki-u.ac.jp)  
学会費振込先 青森銀行富田支店 普通預金 口座 1009612 名義 青森県英語教育学会 代表 野呂徳治